

平成18年度
こどもの喫煙実態調査結果

山梨県

平成18年度こどもの喫煙実態調査結果

1 調査の概要

(1) 目的

県民の健康づくり計画である「健やか山梨21 - 2006年版 - 」推進の一環として、未成年者に対する防煙教育やたばこの害の普及啓発などの喫煙対策を推進するため、中学生及び高校生の喫煙状況について、調査を実施する

(2) 実施主体

山梨県

(3) 調査方法

直接回収方式

各学校で調査票を配布し、記入後各自専用封筒に入れ、保健所職員が回収した。

(4) 調査期間

平成18年12月1日(金)から12月28日(木)

(5) 調査基準日

平成18年12月1日(金)を基準日とした。

(6) 調査対象

中学校 5校(中北二次医療圏は2校、その他の二次医療圏は各1校)

高等学校 12校(地域、学科を考慮し、学年ごとに指定)

(表1) 公立中学校 全生徒数及び調査生徒数

中学校	全生徒数	調査対象数	有効回答数	男	女	不明
1年	9044	975	916	466	449	1
2年	9069	1041	968	521	439	8
3年	9271	984	893	465	423	5
不明	-	-	14	5	1	8
合計	27,384	3,000	2,791	1,457	1,312	22

(回収数 2,843)

(表2) 公立高校 全生徒数及び調査生徒数

高校	全生徒数	調査対象数	有効回答数	男	女	不明
1年	7085	1266	1199	613	583	3
2年	6937	1300	1247	696	549	2
3年	7090	1622	1525	679	839	7
不明	-	-	12	2	2	8
合計	21,112	4,188	3,983	1,990	1,973	20

(回収数 4,010)

2 調査結果

(1) 調査回収状況

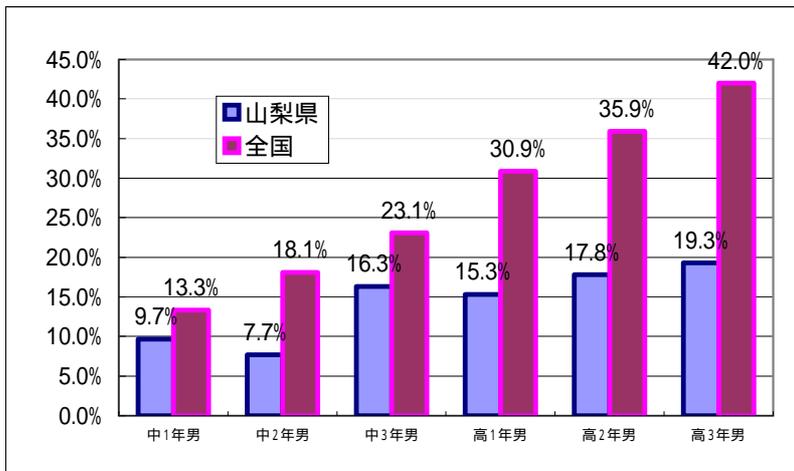
調査の回収率は平均95%、有効回答率は平均99%であった。

(2) 喫煙状況

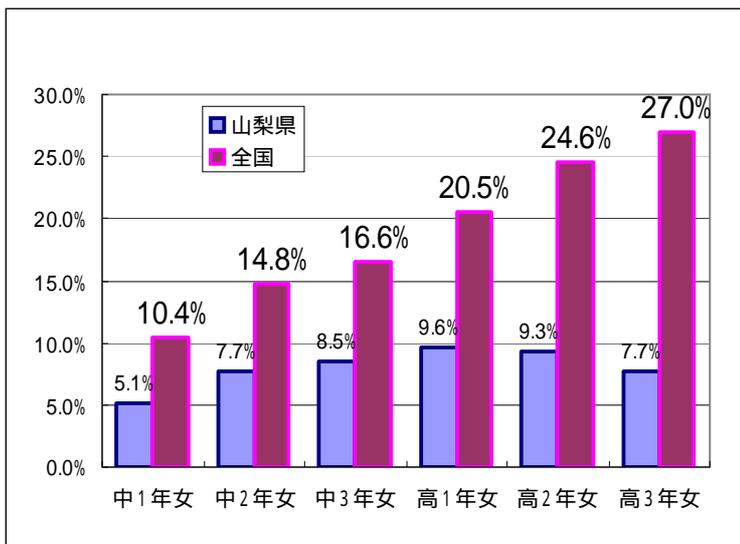
喫煙経験率(いままでに一度でもたばこを吸ったことがある生徒の率)は、男子では学年が上がるごとに上昇している。しかし、女子は顕著な上昇はなく、ほぼ横ばいである。

全国と比較すると喫煙経験率は低い。

(図1) 男子中高校生の喫煙経験率



(図2) 女子中高校生の喫煙経験率

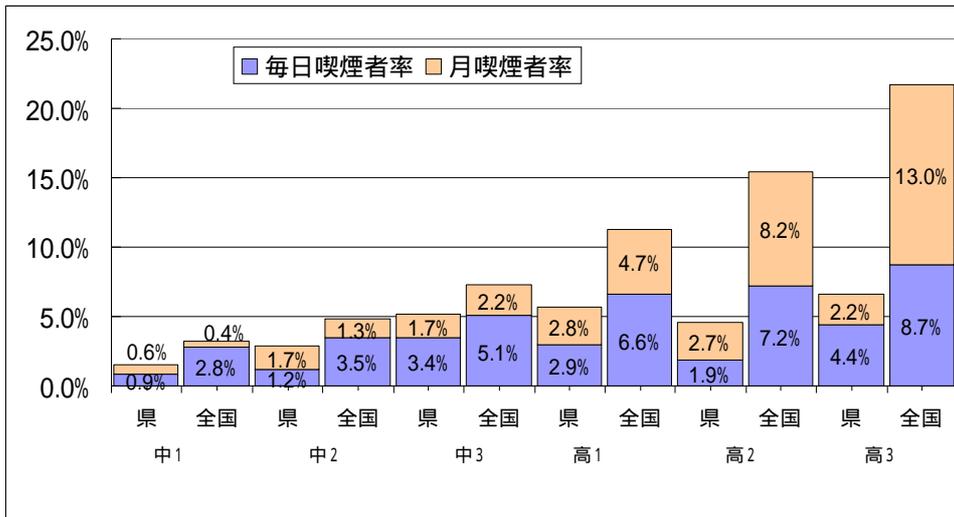


(全国は、平成16年度未成年者の喫煙及び飲酒行動に関する全国調査による)

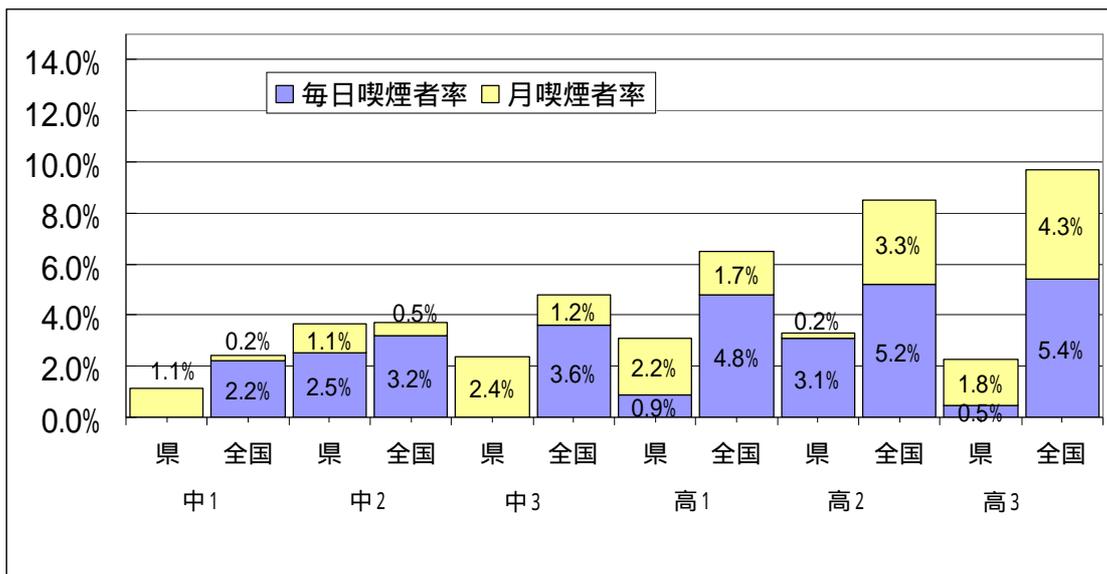
(3) 習慣的に喫煙をする率

毎日喫煙する者の率(毎日喫煙者率)と過去1ヶ月に喫煙したことがある者の率(月喫煙者率)は、全国と比較すると低く、特に高校生は男女ともに全国と比べてかなり低くなっている。

(図3) 男子中高生の習慣喫煙者率



(図4) 女子中高生の習慣喫煙者率



(全国は、平成16年度未成年者の喫煙及び飲酒行動に関する全国調査による)

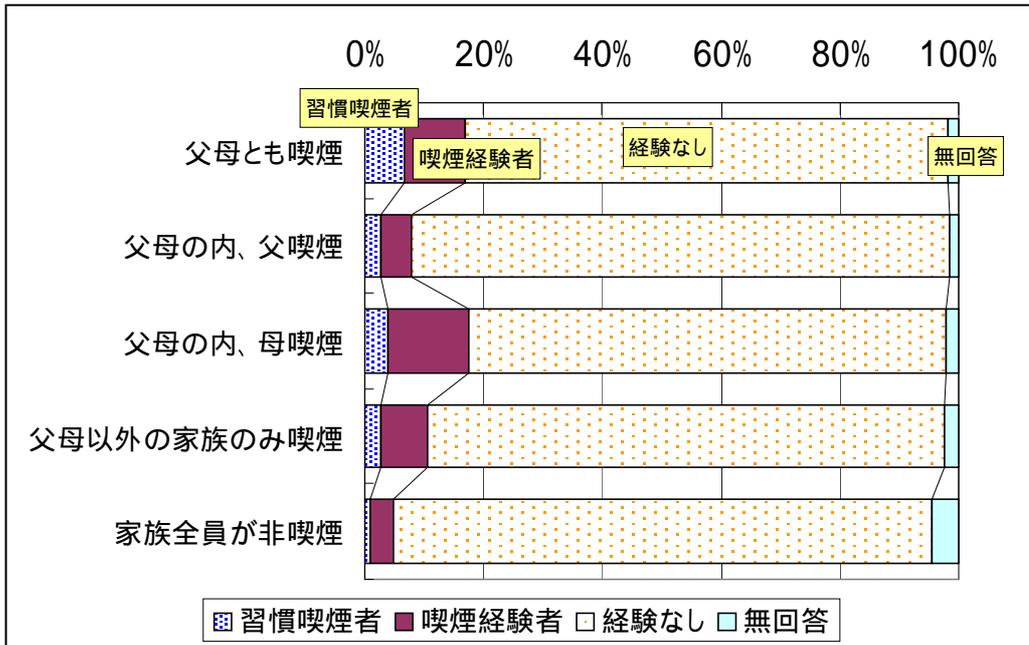
(4) 家族の喫煙状況

習慣喫煙者(毎日喫煙者及び月喫煙者以下習慣喫煙者という)及び喫煙経験者は父母ともまたは父母のうち母が喫煙をしている場合が多い傾向にあった。

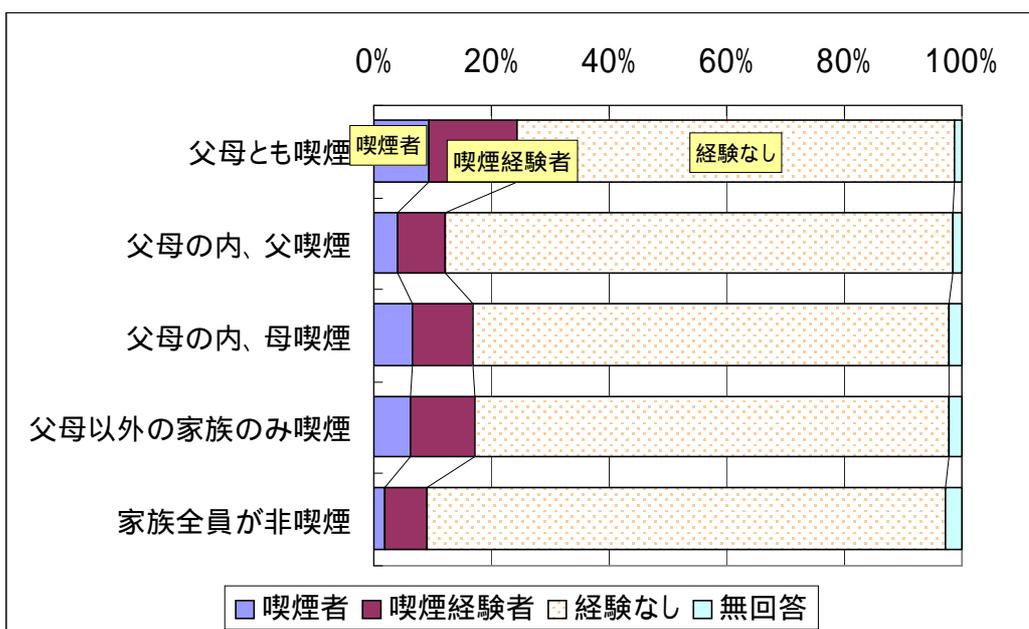
また、この傾向は中学生、高校生とも同様であった。

家族全員が非喫煙の場合、他の場合と比較して習慣喫煙者及び喫煙経験者の率は明らかに低い。

(図5) 中学生の喫煙状況と家族の喫煙状況



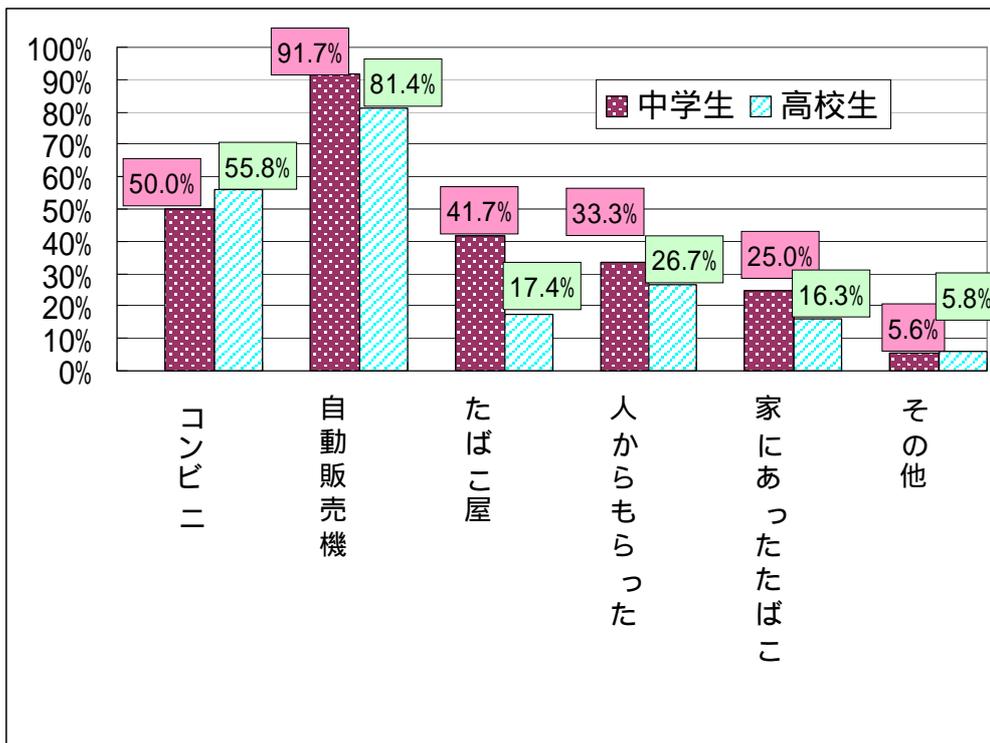
(図6) 高校生の喫煙状況と家族の喫煙状況



(5) たばこの入手先

たばこの入手先は自動販売機が大半を占め、次にコンビニという結果であった。
この傾向は全国と同様であった。

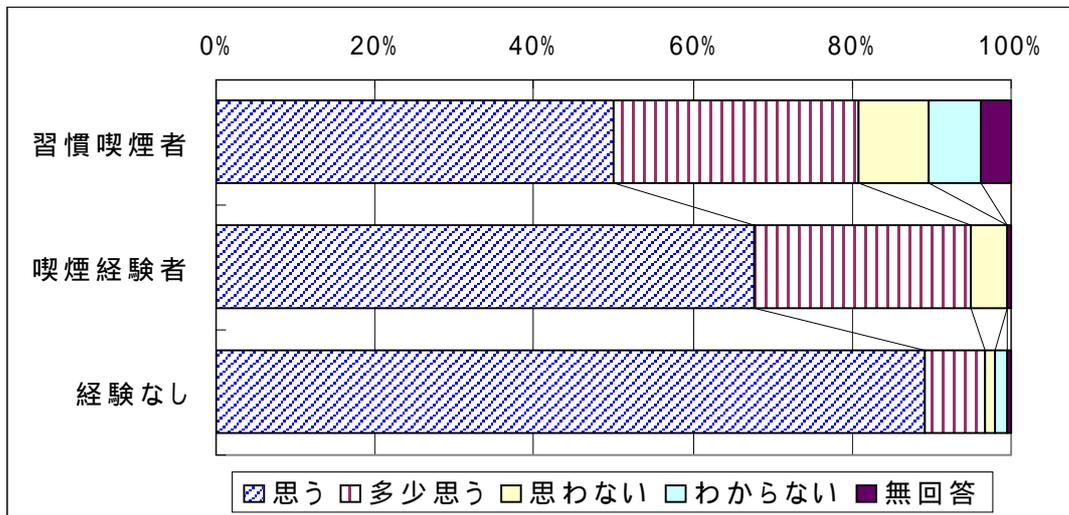
(図7) 毎日喫煙者のたばこの入手先



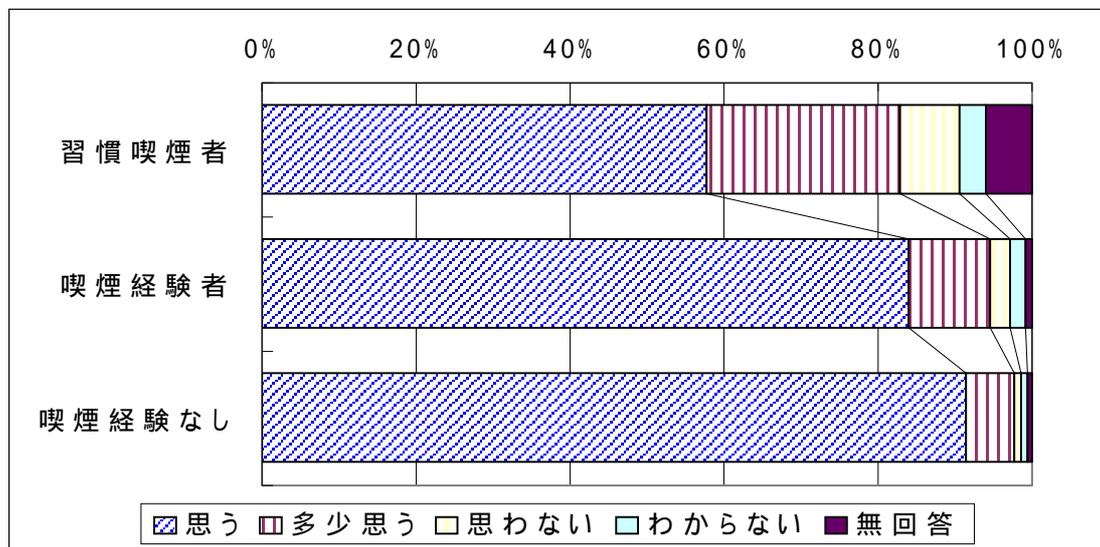
(6) 「たばこは体に悪いと思う」と答えた率

中学生及び高校生のそれぞれ全体を見ると86～89%が体に悪いという認識を持っているが、習慣喫煙者と喫煙経験なしと比べると「たばこは体に悪いと思う」と回答した率が習慣喫煙者が非常に低かった。

(図8) 「たばこは体に悪いと思う」の回答と喫煙状況(中学生)



(図9) 「たばこは体に悪いと思う」の回答と喫煙状況(高校生)

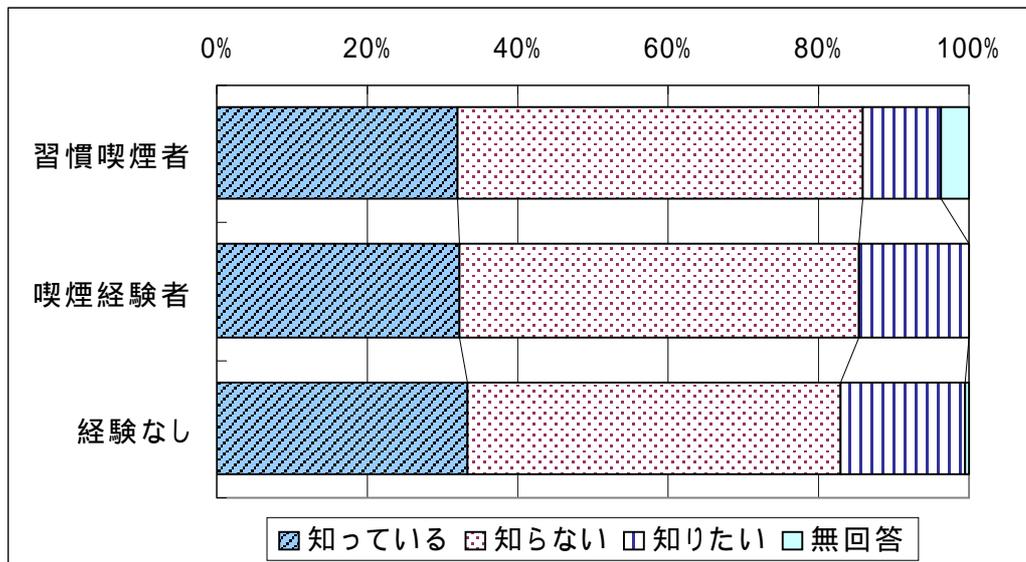


(7) 「禁煙治療を知っている」と回答した率

禁煙治療についての認知度は中・高校生ともに30%程度であった。

習慣喫煙者と喫煙経験者及び喫煙経験なしの生徒をみると中・高校生ともに禁煙治療を知っている率に差はなかった。

(図10) 「禁煙治療を知っている」と回答した率(中学校)



(図11) 「禁煙治療を知っている」と回答した率(高校)

